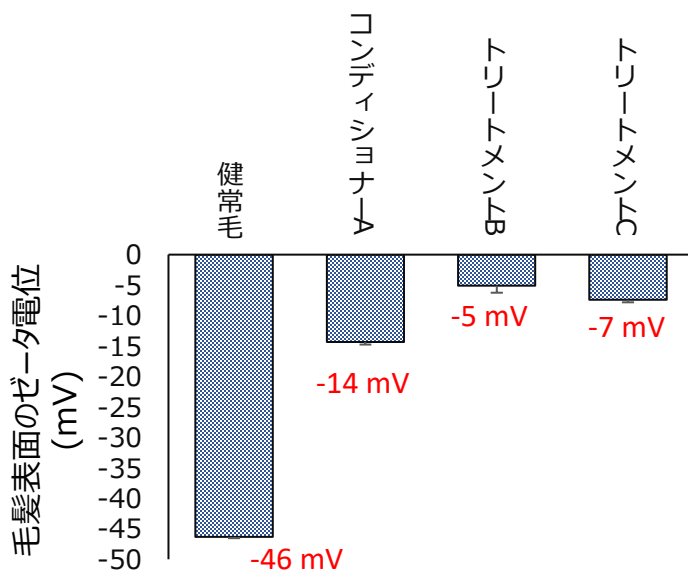


1. 測定条件

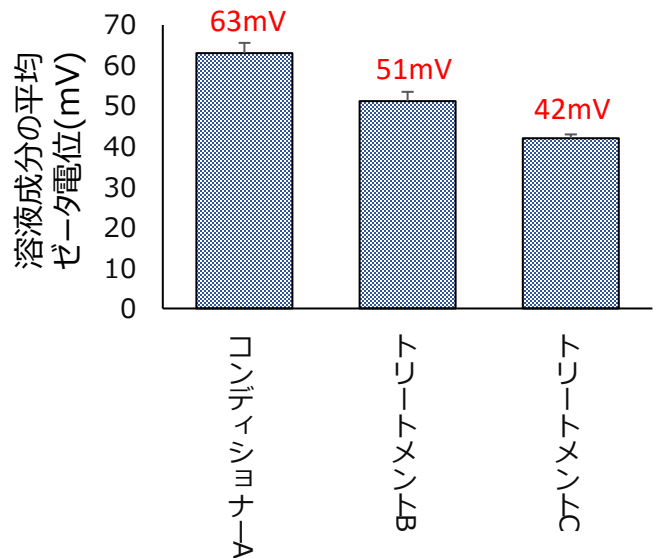
約7%に希釈したコンディショナーA/トリートメントB、C溶液に健常毛髪を5分間浸漬したのち、毛髪表面のゼータ電位を流動電位の測定を行うことにより行った(測定pH：6.8-7.0、1 mM KCl溶液中)。またコンディショナーA/トリートメントB、C溶液に含まれる成分のゼータ電位を水にて希釈後、電気泳動光散乱法を用いて測定した。

2. 測定結果

【毛髪表面のゼータ電位】



【溶液成分のゼータ電位】



3. 測定結果から得られる情報

毛髪表面のゼータ電位がカチオン側にシフトしたことから、コンディショナー/トリートメントの効果を確認することができた。また、溶液成分のゼータ電位と比較することで、ゼータ電位の低いトリートメントB、Cの成分はゼータ電位の高いコンディショナーAの成分と比較し、効率よく毛髪に吸着することで毛髪表面をカチオン側にシフトさせていることが示唆された。このような解析を通じて、コンディショナー/トリートメントの処方設計の指針が得られる。

4. 試験料

お問い合わせください。

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。